

〔曲名〕 Plettro Zigano

ジプシーのばちさばき

〔曲種〕

〔作曲者〕 G.Milanesi

ジュゼッペ・ミラネージ

〔編曲〕

作者は1891年パヴィアに生まれ1967年亡くなったイタリアの作曲家。

サヴォイアに師事後イルデブランド・ダ・パルマの筆名で知られるピエッティ及びジュリオ・バスの数えを受けた。

作品には三幕のオペレッタを初め、管弦楽の組曲、弦楽及オルガン付二重唱のミサ、二つの弦楽四重奏曲ヴァイオリンとピアノのソナタ1922年ローマで一等入賞した弦楽五重奏曲等がある。

プレットロ楽器への作品にはSirlen della Lancaなる筆名を多く用いたが

ミラノのイル・プレットロ主催の1921年度の作曲コンクールにはマンドリン無伴奏曲「サラバンドとフーガ」が一等入賞。

以来マンドリン無伴奏曲に前人未到の境地を開いた。

マンドリンオーケストラ曲では「主題と変奏」純ブレクトラム四重奏曲「春に」「ト調四重奏曲」がよく知られている。

1943年「和声論」の一著があり予約者100名の中にはマンドリン・ギター関係の著名人が沢山載っている。

本曲は1931年イル・プレットロで出版されたチャルダスであるが、適当を訳名が見出せないの上記のようにした。

1970年6月10日発行

イタリアマンドリン百曲選第6集より

〔注釈〕

作者は1891年ボッタローネ（イタリア、パヴィアの南方）に生まれ、1950年12月4日ミラノにて死去